

京都大學經濟學會

經濟論叢

第六十(卷) 第一・二・三號

- 商業資本に關する一考察……………松井 清
- ロバートソンの景氣理論……………伊藤史朗
- 變動過程の乘數分析……………市村眞一
- 社會政策における「政治」と「經濟」……………岸本英太郎
- ヴェブレンの資本主義論……………松尾 博

昭和二十六年九月

しかしながら、このように断ずるならば、ヴェブレンの新秩序構想は、恐らく彼自身の主観的意圖に反する所ではあつたらうが、客觀的には、その後アメリカ資本主義が自らの延命のために採つた途を示唆し是認するものであつたと思われる。即ち、我々は、ヴェブレンが抱いていた技術の進歩、合理的産業經營へのあく迄強い信頼、期待が、その實、「あくまでも合理的な生産活動と、それに基すく正しい利潤を追求する」アメリカ産業資本の特質へのそれによ來するものであつたのではないかと推測すると共に、かかる信頼、期待に導かれて書き出した未來像は、案外、「それを生み出し發展せしめたその同じ近代合理的精神をもつて、資本主義的諸矛盾に自らを適應せしめようとした」二十世紀アメリカの所謂修正資本主義的諸方策²⁾に無縁なものでなかつたのではないかと考へるのである。そしてヴェブレンがその後の「制度學派」につながる點の一つが、又ここに見出されるであらう。ガルニューチイによれば、制度學派の人々は、ヴェブレンの「ある程度迄偶像破壞的であつた」、「急進的社會哲學」を捨て、デューイのプラグマティズムにその基礎を見出す「漸進的社會哲學」を探り、修正資本主義的立場を示したと説かれているが、事實はそれと異なり、かかる修正資本主義的立場は、一見「急進的」なヴェブレン自身の思想の中に、既にその萌芽を感じていたと云ふことが出来るのではな

- (1) 小原敬士・アメリカ資本主義の形成(昭二三)二二頁。
 同書、二四頁。
 (2) Gruchy, Modern Economic Thought, p. 622.
 (一九五〇・一一・一一)

執筆者紹介

- 松井 清 京都大學教授
 伊藤 史朗 京都大學大學院特別研究生
 市村 眞一 京都大學大學院學生
 岸本英太郎 京都大學助教
 松尾 博 京都大學大學院學生

(研究委員)

(會計委員)

(研究委員)

(編集委員)

(編集委員)

(編集委員)

(會計委員)

青阿岡大岸木佐靜島嶋田田嶋島岸岸大岡阿青
 山部部山山野橋部部山
 村崎岡井川江江積旗井谷崎口中杉津田波原
 達武亮嘉保英文武俊勇真亮恭宣正二太
 次雄一清一藏一雄彦彦實稔藏晴競二彦均平雄郎郎二憲良統夫

編輯人

印刷人

印刷所

發行所

發賣所

前田昇
京都市上京區大宮通一條上九西入榮町

鈴木直樹
京都市中京區壬生花井町三

日本寫眞印刷株式會社
京都市中京區壬生花井町三

京都大學經濟學部內
振替口座大阪五〇五三九番
日本出版協會會員
番號B一一一〇五六號

京都大學經濟學會

株式會社
有斐閣
本店 東京都千代田區神田
神保町二丁目十七番地
電話九段(55) 〇〇三二三番
〇〇三四四番
振替口座東京三七〇番
支店 京都市左京區北白川
農大電停前

支店 京都市左京區北白川
農大電停前

本誌の購讀及び廣告はすべて有斐閣へ御申込み下さい

(禁轉載)

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. LIVIII, No. 1, 2, 3

September, 1951

- Note on Commercial Capital..... K. Matsui
- Robinson's Theory of Industrial Fluctuation S. Ito
- Multiplier Analysis of Changing Process..... S. Ichimura
- Politics and Economy in Social Policy..... E. Kishimoto
- Notes on the Capitalistic System H. Matsuo

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)